

医療用等ラジオアイソトープ製造・利用専門部会の設置について（案）

令和3年 月 日

原子力委員会

1. 目的

R I（ラジオアイソトープ：放射性同位元素）は、医療分野や工業・農業分野等における活用が可能であり、特に医療分野については、高い経済効果が見込まれることから、諸外国において医療用R Iの製造や利用のための研究を国策として強化する動きが見られる。

我が国においても、成長戦略フォローアップ（2021年6月18日閣議決定）において、内閣総理大臣（内閣府特命担当大臣（科学技術政策））、文部科学大臣を担当として、「試験研究炉等を使用したラジオアイソトープの製造に取り組む」旨記載されており、経済安全保障の観点からも、R Iの製造・利用の方向性を確立する必要がある。

このような現状に鑑み、医療用をはじめとするR Iの製造・利用推進に係る必要な検討を行うため、「医療用等ラジオアイソトープ製造・利用専門部会」を設置する。

2. 審議内容

- （1）医療用等R I製造・利用に係るアクションプランの策定について
- （2）その他

3. 構成員等

別紙1のとおりとする。

関係府省からのオブザーバーについては、別紙2のとおりとするが、各回の議論によりオブザーバーを追加するものとする。また、代理出席も可能とする。

4. その他

医療用等ラジオアイソトープ製造・利用専門部会の運営に当たっては、原子力委員会専門部会等運営規程を適用する。

医療用等ラジオアイソトープ製造・利用専門部会 構成員

【原子力委員会 委員】

上坂 充 原子力委員会 委員長
佐野 利男 原子力委員会 委員
中西 友子 原子力委員会 委員

【専門委員】

秋光 信佳 東京大学 アイソトープ総合センター 教授
井垣 浩 国立がん研究センター 放射線治療科長
石岡 典子 量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学部門 高崎量子応用研究所
放射線生物応用研究部 部長
大井川宏之 日本原子力研究開発機構 理事
小川美香子 北海道大学大学院 薬学研究院 教授
北岡 麻美 日本アイソトープ協会 医薬品部 医薬品・試薬課長
櫻井 博儀 理化学研究所 仁科加速器科学研究センター センター長
篠原 厚 大阪大学 放射線科学基盤機構 特任教授／大阪青山大学 教授・学長補佐
高野 祥子 横浜市立大学大学院 医学研究科 放射線治療学 助教
中村 壮一 日本放射性医薬品協会 総務委員長
畑澤 順 大阪大学 核物理研究センター 特任教授
蜂須賀暁子 国立医薬品食品衛生研究所 生化学部第一室長
東 達也 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 量子医科学研究所
分子イメージング診断治療研究部 部長
細谷 紀子 東京大学大学院 医学系研究科 疾患生命工学センター 放射線分子医学部門 准教授
横山 須美 藤田医科大学 研究支援推進本部 共同利用研究設備サポートセンター 准教授
鷺山 幸信 福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 先端臨床研究センター 准教授

医療用等ラジオアイソトープ製造・利用専門部会 オブザーバー

荒木 裕人 内閣府 健康・医療戦略推進事務局 参事官
江口 哲郎 復興庁 国際教育研究拠点・地方創生班 参事官
永吉 昭一 外務省 軍縮不拡散・科学部 国際原子力協力室長
高木 秀人 文部科学省 研究振興局 研究振興戦略官
松浦 重和 文部科学省 研究開発局 原子力課長
中谷祐貴子 厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課長
吉田 易範 厚生労働省 医薬・生活衛生局 医薬品審査管理課長
遠藤 量太 経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課長

※ 原子力規制庁は、ラジオアイソトープの規制や廃棄物という規制にも関わりのある議論がある会合には、参加いただくこととする。